

2021年8月吉日

日本測地学会
会員各位

日本測地学会
講演会プログラム委員会

日本測地学会第136回講演会の開催及び講演申込みについて

向暑の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、日本測地学会第136回講演会を下記のとおり開催することになりましたので、お知らせします。講演を希望される方は、下記の申込方法にしたがって、受付期間中にお申込みください。

記

1. 講演会

(1)期 日 : 2021年11月17日(水)～11月19日(金)

(2)場 所 : JpGU での評議会/総会で案内した通り、現地開催か Zoom によるオンライン開催かの実施形態については 9/15 を目処に決定して、周知致します。(詳細は後日メールマガジン、および測地学会ホームページ等でご案内します)

対面形式の場合、釧路市生涯学習センター「まなぼっと幣舞(ぬさまい)」

「口頭発表(大ホール 定員 800 名)」と「ポスター (多目的ホール)」

<http://www.kushiro-bunka.or.jp/manabo/>

・JR釧路駅から徒歩 20 分(1.6km)

・JR釧路駅からタクシー:約 5 分

・JR釧路駅からバス:くしろバス停留所「釧路三慈(さんじ)会病院」下車徒歩 1 分

・釧路空港からバス:阿寒バスにて約 45 分、MOO バスターミナル下車徒歩 5 分

オンライン形式の場合、「口頭発表」は Zoom による。「ポスター」は大会期間中にオンライン掲示し、Zoom の“ブレイクアウトルーム”機能を使ってコアタイムを設定する。オンライン掲示の具体的方法は検討中。

(3) 講演申込書・講演要旨送付先:

submit (at) geod.jpn.org ((at)を@に変えてください)

(4) 問合せ先 : 講演会プログラム委員会

prgm (at) geod.jpn.org ((at)を@に変えてください)

2. 講演申込書および講演要旨提出要領

(1) 講演申込書および講演要旨の受付

2021年 8月16日(金)～9月15日(水)

(講演申込書と講演要旨は一緒にご提出ください。また、この期間以外は受け付けられませんので御注意下さい。)

(2) 講演申込書・講演要旨の作成および提出

(ア) 講演申込書および講演要旨のサンプルファイルの入手

下記URLから、それぞれのサンプルファイルを入手してください。

(インターネットを使用できない場合は、下記(カ)を参照してください)

<http://geod.jpn.org/meeting/136/21FMapl-session-name.xlsx>

<http://geod.jpn.org/meeting/136/21FMabs-session-name.docx>

なお、ファイル名の“session”，“name”の部分をも、それぞれ、申込講演区分名、申込者氏名に置き換えて(リネームして)ください。

(イ) 講演申込書の記入

入手したサンプルファイルに必要な事項を記入してください。なお、学生の方は、学生優秀発表賞の審査対象としますので、忘れずに「学生」と明記してください。

(Excel を使用できない場合は、下記(オ)を参照してください。)

(ウ) 講演要旨の作成

講演要旨は和文もしくは英文で作成してください。英文の場合は、和文の講演題目、所属、氏名は必要ありません。提出された講演要旨をそのまま複写しますので、できる限り、上記URLから入手したサンプルファイルを使用して作成し、PDFに変換したものを提出してください。(PDFに変換できない場合は、MS-Wordファイルのままでも受けつけます。また、MS-Wordを使用できない場合は、下記(オ)を参照してください。)

(エ) 講演申込書・講演要旨の送付

講演申込書および講演要旨を一緒に、下記メールアドレス宛に、電子メール(添付

ファイル)にて送付してください。なお、受信用メールサーバーの制限により、添付ファイルを含めた電子メールの全容量が10MBを超える場合は受信できません。10MBを超える場合は、ZIPなどのファイル圧縮ソフトウェアで圧縮するか、図表のサイズを小さくするなどして添付ファイルの容量を小さくして、電子メール全体のファイル容量を10MB以下にしてから送付してください。

送付先アドレス submit (at) geod.jpn.org ((at) を@に変えてください)

(オ) Excel, MS-Word が使用できない場合

Excel が使用できない場合は、別紙の「書面による講演申込書様式」を参照して必要事項を記入したテキストファイルを作成し、上記メールアドレス宛に、電子メール(添付ファイル)にて送付してください。

また、MS-Word が使用できない場合は、別紙の「講演要旨記入様式」を参照して講演要旨を作成し、PDFフォーマットにて、同様に電子メールにて送付してください。

(カ) インターネットを使用できない場合

インターネットを使用できない場合は、別紙の「書面による講演申込書様式」および「講演要旨記入様式」を参照して講演申込書および講演要旨を作成し、下記宛にFAXあるいは封書にて送付してください。送付期間は2021年 8月16日(金)～9月15日(水) 17時必着。

〒112-0002 東京都文京区小石川1-5-1 パークコート文京小石川 ザ タワー5階
(公社)日本測量協会内 日本測地学会事務局
(TEL:03-5684-3358 FAX:03-5684-3366)

(封筒には「第136回講演会講演申込書・講演要旨在中」と朱書き願います)

(3)その他

- ① 講演者は日本測地学会会員に限ります(招待講演を除く)。
- ② 講演の採否は、講演会プログラム委員会によって判断されます。本講演会の趣旨にそぐわない内容の講演は採択されない場合がありますのでご了承ください。
- ③ 一人あたりの申込数は、2講演を上限とします(招待講演を除く)。
- ④ 口頭発表の講演時間は、1講演につき15分を予定していますが、講演数などにより変更になる可能性もあります。
- ⑤ 講演申込書と講演要旨の講演題目は、同一にしてください。
- ⑥ 講演要旨では、結論を述べるなど、内容の充実に努めてください。
- ⑦ 講演要旨は、1講演2ページ以内としてください。
- ⑧ 2講演申込まれる方は、1講演ごとに講演申込を行ってください。
- ⑨ ご不明な点は、

prgm (at) geod.jpn.org ((at)を@に変えてください)

宛に電子メールにてお問い合わせください。

3. 講演要旨集の事前申込

本講演会の講演要旨集はPDFで作成し、学会員の皆様には測地学会ホームページを通じて公開します。

冊子体の要旨集は事前に購入を申込まれた方にのみ販売いたします。価格は2,000円を予定しています。購入希望者は「日本測地学会第136回講演会要旨集購入希望」と明記の上、電子メール、FAX または封書にて下記宛お申込みください。

〒112-0002 東京都文京区小石川1-5-1 パークコート文京小石川 ザ タワー5階

(公社)日本測量協会内 日本測地学会事務局

(TEL:03-5684-3358 FAX:03-5684-3366)

nihonsokuchi (at) jsurvey.jp ((at)を@に変えてください)

2021年10月8日(金) 必着

原則として、冊子体の要旨集は講演会終了後郵送にてお送りします。講演会への参加はないが要旨集の購入のみを希望される方は、上記事務局までご相談ください

4. 宿泊予約

宿泊予約は各自でお済ませくださいますようお願いいたします。講演会プログラム委員会および事務局は、宿泊に関する斡旋等を行いません。

5. 企業展示ブース募集について

対面形式に決定の場合は実施予定ですが、オンライン形式の場合は原則として実施いたしません。

6. その他

本講演会の開催及び講演申込等についての案内は、日本測地学会のホームページ (<http://geod.jpn.org/meeting/136/>)に掲載する予定です。

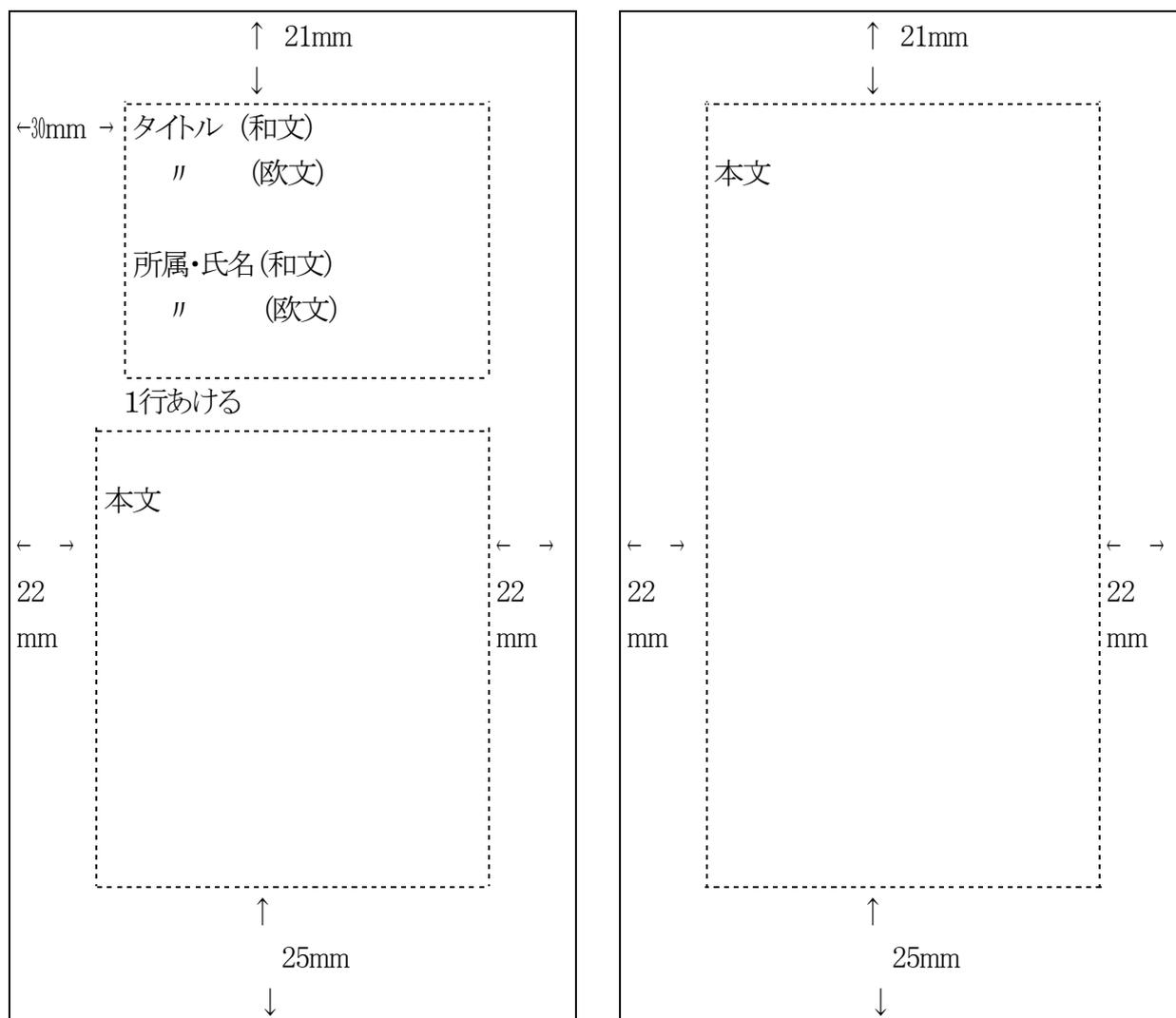
【書面による講演申込書様式】

日本測地学会第136回講演会講演申込書

- ① 申込者氏名
 - ② 所属（講演者が学生の場合は「学生」と明記してください）
 - ③ メールアドレス
 - ④ 電話
 - ⑤ FAX
 - ⑥ 申込講演区分（測地，理論測地，地球回転，重力，地球潮汐，地殻変動，計測技術，海洋測地，惑星測地，南極測地，GNSS，SAR，GGOSから一つを選択）
 - ⑦ 発表方法（口頭発表のみ）
 - ⑧ 講演題目（講演要旨原稿と同じにしてください）
 - ⑨ 著者名（講演要旨原稿と同じにしてください。連名の場合は講演者に#印を付けてください）
 - ⑩ 講演時間（15分以内を指定してください）
 - ⑪ 要望事項等（講演順番等）
-

【講演要旨記入様式】

●A4版縦・文章横書きで作成してください。



上記書式に基づいて作成したサンプルファイルが

<http://geod.jpn.org/meeting/136/21FMabs-session-name.docx>

にあります。

講演要旨は原則として、電子メール(添付ファイル)にて下記メールアドレス宛に送付してください。

送付先アドレス submit (at) geod.jpn.org ((at)を@に変えてください)

ファイル形式は、PDFをお願いします。やむを得ない場合はMS-Wordでも構いません。

印刷は白黒形式です。白黒印刷で内容がわかる図を使用してください。

欧文要旨の場合は、和文の講演題目、氏名・所属は必要ありません。